

2017

9/1

September
No.286

市報 やまぐち

生	中
誕	原
170	中
年	也



特集 まちづくりを振り返る ②

歴史が育んだ「遺産」でおもてなし ⑧

寄付型クラウドファンディング ⑩

表紙説明 かけがえのない遺産「SL」 ⑬

まちづくりを振り返る

本市の長期的なまちづくりの指針である、現在の山口市総合計画は、平成20年度から平成29年度の10年間を計画期間としています。ここでは、現在の山口市総合計画におけるまちづくりの状況を振り返ります。

企画経営課 ☎083-934-2747

現在の山口市

人口 19万7,422人 (平成27年国勢調査)
市域面積 約1,023 km²
平成29年度当初予算規模 830億円

まちづくりの総合的な指標

住みやすいと思う割合			住み続けたいと思う割合			人口 (国勢調査)		
基準値 (H23)	現在 (H28)	目標値 (H30)	基準値 (H23)	現在 (H28)	目標値 (H30)	基準値 (H23)	現在 (H27)	目標値 (H30)
88.9%	84.8%	95.0%	84.3%	83.2%	90.0%	196,628 _A	197,422 _A	195,000 _A

協働によるまちづくり

市内21地域の個性と活力を共に創る取り組みとして「協働によるまちづくり」を進めています。

市内全地域で地域づくり協議会を立ち上げていただき、地域活動を支援する「地域づくり支援センター」を設置しました。また、地域づくり活動や防災の拠点となる「地域交流センター」については、順次建て替えや機能強化を行っています。



▲ 地域づくり交付金を活用した「土居神楽舞保存会」の活動 (阿東)

地域づくり交付金

地域が主体的に使い道を決定できる「地域づくり交付金」を創設。21地域に、地域づくりをサポートする担当職員を新たに配置しました。

地域交流センターに配置した担当職員



クシーやグループタクシーなどのコミュニティ交通の維持などにも取り組んでいます。

▲ 地域おこし協力隊の隊員 (南部地域)



建て替わった陶地域交流センター



移住定住への取り組み

農林水産分野における新規就業者への支援や、地域おこし協力隊の受け入れ、空き家バンク制度の創設等を行っています。

定住コンシェルジュを配置



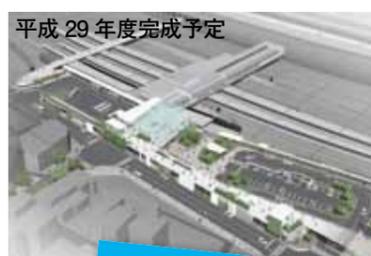
嘉川地域に導入されたコミュニティタクシー



広域県央中核都市づくり

県都として、高次都市機能の集積や、新山口駅をはじめとした広域交通結節機能の強化など、県央部の経済活動や求心力を高めるため、山口都市核・小郡都市核の互いの個性や特長を生かした都市空間を形成するとともに、両都市核と各地域を広域ネットワークでつなぐ「広域県央中核都市づくり」を進めています。

新山口駅北口
▼ 駅前広場のイメージ



平成29年度完成予定

小郡都市核

新山口駅や周辺市街地を中心に、県全体の玄関にふさわしい交通結節やアクセス機能の強化を図り、新たな交流や広域的な経済の拠点としての都市機能の形成や都市基盤の整備を進めています。



▲ 新山口駅南北自由通路の供用開始

湯田パーキングエリアのスマートインターチェンジのイメージ



平成31年度供用開始予定

広域ネットワークの強化

各地域へのネットワークの機能の強化を図る幹線道路の整備や、都市機能を高める広域交通ネットワーク機能の整備を進めています。

湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」オープン



▲ 一の坂川交通交流広場オープン

山口都市核

行政や文化、教育、商業、観光など、長い歴史の中で積み重ねてきた都市のストックを高める取り組みを進めています。



▲ 中市町1番地区優良建築物等整備事業への支援

一の坂川の護岸工事



2,000席の収容能力を有する多目的ホール、会議室、産業支援機能、メディカルフィットネス等の施設を検討



平成32年度完成予定

▲ 新山口駅北地区拠点施設整備のイメージ

山口宇部道路 小郡ジャンクションの開通式



▼ 東山通り下矢原線の開通式



主なまちづくりの取り組み



▲世界スカウトジャンボリー

インバウンド観光大使
▼委嘱状交付式



達成!
企業誘致の推進
平成 17 年 10 月の合併以降、新たな進出・事業所の増強などで計 48 社と協定の調印を行い、1,785 名の雇用を創出しました。



▲山口テクノパーク（佐山）に進出したテルモ山口株式会社

企業誘致については、今後、成長が見込まれる医療・医薬品分野等の企業進出が相次ぎ、市内の産業団地は残り区画がわずかとなりました。このため、現在、新たな産業団地の造成に着手しています。

ねんりんピックおいでませ！山口入場行進



▲おいでませ！山口国体での水泳競技

交流人口の増加

基準値 (H20)	現在 (H28)	目標値 (H30)
390万人	471万人	500万人



▲湯田温泉酒まつり

農林水産業では 9 年間で
▼74 人の新規就業者を支援



▲安心快適住まいの助成事業では毎年 3 億円を超える消費喚起

小野薬品工業株式会社の
▼進出協定調印式



「チャレンジデー」への参加や、おいでませー山口国体・山口大会、ねんりんピックの開催支援を行いました。

また、高齢者人口の増加に対応した健康長寿を支える環境づくりとして、地域包括支援センターや認知症ケアの充実にも取り組んでいます。

交流・経済分野の取り組み

交流人口の拡大に向け、世界スカウトジャンボリーや湯田温泉酒まつり等の開催支援をはじめ、東アジア・東南アジアからの観光客誘致のための積極的な宣伝活動、本市固有の地域資源を生かした湯田温泉のブランド化等に取り組んでいます。

また、農林水産業従事者の高齢化や後継者不足に対応するため、新規就業者への支援を行い、意欲ある担い手を確保するとともに、嘉川、佐山、秋穂二島地域の圃場整備、6 次産業化の推進や販路拡大などに取り組んでいます。

市内の消費を喚起する取り組みとして、住宅のリフォームに対する安心快適住まいの助成事業や、プレミアム商品券の発行等を行い、地域経済の活性化を図っています。

主なまちづくりの取り組み

愛児園平川保育所の開所



待機児童への対応
保育園は 922 人の定員増、放課後児童クラブは 724 人の定員増となっています。

放課後児童クラブ「みなみ」
▼第 3 学級（大内南小）の開所



タブレット端末を使用した授業の様子



耐震化した大内小学校



小郡図書館でのおはなし会の様子



地域包括支援センターを
▼市内 7 カ所に設置



▲チャレンジデーに 5 年連続エントリーし、今年度は目標 10 万人を上回る 13 万人が参加

◀健康都市宣言

子育て・教育に関する取り組み

保育園、放課後児童クラブの整備や、「やまぐち子育て福祉総合センター」、「やまぐち母子健康サポートセンター」の設置、産科医の確保などにも取り組んでいます。また、小学校就学前の乳幼児医療費の自己負担分の無料化や、非課税世帯の小・中学校の児童・生徒のこども医療費の自己負担分の無料化など、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図っています。

教育については、子どもたちの豊かな感性を育む取り組みとして、山口情報芸術センターのメディアテクノロジーの活用や、ICT 教育の環境づくりとして、全小中学校へのタブレット端末や電子黒板の導入に取り組んでいます。また、「日本一本書を読むまちづくり」として、学校図書館や小郡・秋穂・阿東地域の図書館の整備、移動図書館の拡充など、読書環境の充実を図っています。

健康・長寿のまちの取り組み

平成 27 年に「健康都市宣言」を行い、元気でいきいきとした市民総参加の健康づくりを進めています。

日常的な体力づくりを促すため、運動に取り組んだ市民の割合を競い合う

小・中学校施設の耐震化率は、平成 27 年度に 100% を達成し、現在、市立小・中学校全教室へのエアコン設置について、検討を進めています。



▲ デジタル防災行政無線司令室



▲ 増築・増設された下郷雨水排水ポンプ場（小郡）



消費生活センターによる
▼ 出前講座の様子



▲ 防災行政無線屋外スピーカー

▼ 整備中の長通り雨水幹線（小郡）



災害に強いまち
「総合浸水対策計画」の策定、ハザードマップの作成、防災の出前講座を行うなどの取り組みを進めています。

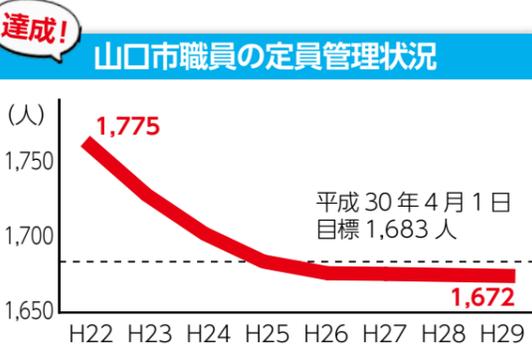
上東第2公園横の雨水貯留施設（吉敷）



▲ 南消防署阿知須出張所



山口県央連携都市圏域
平成29年3月に周辺6市町と連携協約を締結。交流人口の創出につながるプロジェクトを中心に、圏域の7市町が相互に連携して取り組みます。



徹底した行財政改革や事務改善の取り組み、人件費をはじめとする内部管理経費の削減などを着実に実行しました。平成22年度以降は、財源不足を補うための基金からの繰り入れに頼らない当初予算の編成を行っています。

また、退職者に対する新規採用の抑制等により、職員数の削減を進め、民間化の推進、多様な人材の活用による事務の効率化を図っています。

達成! 実質公債費率

基準値 (H23)	現在 (H27)	目標値 (H29)
11.0%	5.7%	12.7%

計画的、効果的な行政経営

阿知須地域への消防出張所の新設をはじめ、市内全域へデジタル防災行政無線を整備しています。

また、集中豪雨への対応のため、山口市総合浸水対策計画を策定し、雨水貯留施設の整備や、個人住宅向けの雨水貯留タンク・雨水浸透ます等の設置に対する補助金の創設のほか、海岸高潮対策にも取り組んでいます。

さらには、明るいまちづくりに向けた防犯灯の設置や、特殊詐欺等への対応のため、消費生活センターを新設し、注意喚起や啓発活動に取り組んでいます。

市民の安心・安全の取り組み

H30→H39

第二次山口市総合計画策定の取り組み
次の10年のまちづくり

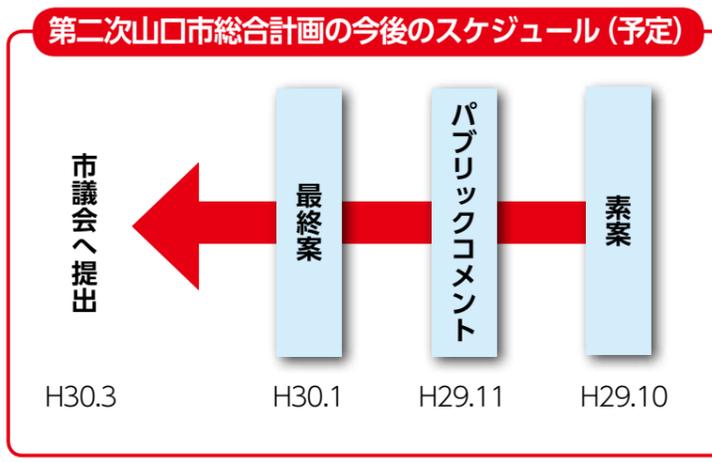
現在、本市では、平成30年度からの次なる10年のまちづくりを進めるうえでの指針となる「第二次山口市総合計画」の策定を進めています。策定にあたっては、有識者、各種関係団体、市民公募の24人の委員で構成する「山口市総合計画策定協議会」

や、主に若い世代を中心に参加いただいた「いっしょに創る未来懇話会」、各地域で開催した「やまぐち車座トーク21」において、さまざまな意見や提案をいただいています。こうした皆さんの意見を踏まえ、次の10年間のまちづくりの方向性や目指すまち

の姿である将来都市像を、「豊かな暮らし」と「交流と創造のまち」**山口**「これが私のふるさとだ」とし、地域社会全体で共にまちを創っていくための共通の目標として示しました。

そして、将来都市像の実現に向け、引き続き、これまで取り組みを進めてきた「広域県央中核都市づくり」、「協働のまちづくり」を都市政策の柱に、将来都市像の目指す姿として「人口」、「交流人口」、「ふるさと指標」の3つでまちづくりの達成状況の評価をしていきます。

今後、素案、最終案という段階を経て、多くの市民の皆さんの意見を伺いながら、内容を充実させ、平成30年3月市議会において、基本構想を提案する予定です。



将来都市像

豊かな暮らしと 交流と創造のまち 山口
～これが私のふるさとだ～

創造

- ・共に創る
- ・シビックプライド

豊かな暮らし

- ・多様性
- ・暮らしの質を高める

交流

- ・人と人
- ・地域と地域
- ・都市と都市

都市政策 2つの柱

広域県央中核都市づくり

協働のまちづくり

数値によるまちの姿

人口

交流人口

ふるさと指標



▲ 山口市総合計画策定協議会は、平成28年6月から5回開催



▲ いっしょに創る未来懇話会は、平成28年7月から計42回開催し、248人が参加

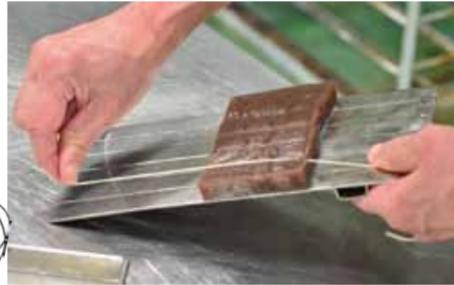


山口外郎はワラビの根から数パーセントほどしかとれない希少なでんぷんであるワラビ粉を主に使用します。



食の遺産

外郎博士になれるかも!?
山口銘菓外郎の工場見学



大内氏の時代から親しまれてきた山口市を代表するお菓子「山口外郎」は、米粉を使う他の地域の外郎と違い「ワラビ粉」を使用。ぷるっとした独特の食感と上品で深い味わいが特徴です。DC（デスティネーションキャンペーン）期間中、市内一部の店舗で、山口外郎を作る過程の見学や試食、手作り体験などが楽しめます。

中でも、田原屋さんでは外郎を手作りする様子が間近で見学できます。

「外郎は蒸したてほど美味しいです。蒸し上がったすぐの外郎と時間のたった外郎を食べ比べてみると違いが分かります」と田原社長。蒸し上がった後の出来立てを試食し、本来の外郎の味、食感を試してみませんか。

事前予約（8時〜15時受け付け）をすれば、蒸し上げたものが提供可能とのことです。

外郎の歴史もわかる

- ◆料金 無料
 - ◆所要時間 1時間
 - ◆定員 10人〜25人
- 田原屋（大内御堀 971-1）
☎ 083-922-2368

御堀堂 - 外郎の歴史を五感で体感! -

室町時代から続く山口外郎の歴史が「なるほど」とわかる体験ができます。また、期間限定で、蒸し立ての生外郎を昭和初期の食べ方で試食できます（7日前までに要予約）。



- ◆料金 無料
 - ◆所要時間 30分〜45分
 - ◆定員 3人から（要相談）
- ☎ 御堀堂（駅通り一丁目5-10）☎ 083-902-3880

本多屋 - 山口外郎手作り体験 -

材料を混ぜ合わせ、小豆、栗などをトッピングしてオリジナル外郎を作ります。1時間後、作りたての自分だけの味を楽しめます（3日前までに要予約）。



- ◆料金 500円
 - ◆所要時間 15分〜30分
 - ◆定員 3人〜7人
- ☎ 本多屋 懐古庵本店（駅通り一丁目4-5）☎ 083-925-1600

デ スティネーション
キャンペーンとは、JRグループ6社と地方自治体、観光事業者等が強力にタッグを組んで行う大型観光キャンペーンです。期間中は、観光客の受け入れ体制を整備するなど、全国からの観光客を誘致を集中的に図るもので、9月から12月まで、観光事業や飲食業の皆さんに期間限定の魅力的なメニューを打ち出していきたいと考えており、普段はなかなか体験できない地元「遺産」に触れることができます。

このまたとないチャンスに、ぜひ皆さんも全国に誇れる山口の魅力を体験してみられてはいかがでしょうか。

本来はその全てをご紹介したいところですが、今回はその中から4つの取り組みについて、山口市観光アンバサダー（観光大使）がご紹介します。

デスティネーションキャンペーンが始まりました
歴史が育んだ「遺産」でおもてなし

問 観光交流課 ☎ 083-934-2810



幕末の浪漫が薫るまちの遺産 幕末の未来地図をたどる

過去と現在を旅してみる



幕末の都市計画図のような地図ですね



正福寺

江戸時代に植えられたカイズカイブキ。不思議な形ね



文久3年頃作られた「山口町村図」



古地図の街路名と同じ名前が今も使われている



御茶屋橋



ボランティアガイドの方に案内してもらいました！



昭和初期の御茶屋橋

山口は室町時代、西国一の栄華を誇った大内氏が拠点としたまち。江戸時代を迎え、毛利氏が築城したのは萩でしたが、幕末の文久3年(1863)、関門海峡での攘夷戦実行の前に、藩主は藩政の中心地を萩から山口へと移します。その後、長州は相次ぐ苦難に見舞われますが、やがて幕長戦争で実質的な勝利へ。そうした中で、山口は坂本龍馬ら諸国の志士が訪れて密議をこらした、明治維新策源地となりました。

幕末の山口の古地図からは、長州が攘夷戦実行という決意の中で計画した新しい都市づくりが見えてきます。期間中は、文久3年頃の地図を使ってまち歩きをします。往時の山口の未来図を見ながら、志士たちの足跡をたどってみませんか。

◆日時 9月～12月第1・4土曜13時から(その他の日時も応相談。1週間前までに要予約)

◆所要時間 3時間

◎ 山口市観光ボランティアガイドの会 ☎083・928・2000

田園ウオーク

田園風景に赤瓦の町並みが続く阿東地域は、かつて石州街道が縦断し多くの旅人が行き交っていました。帰路はJR山口線出発地点に帰ります。

◆日時 9月～12月の第2・4土曜(1週間前までに要予約)

◆所要時間 2時間30分

◎ NPO あとう ☎083-956-2526

明治維新と小郡

幕末期に山口の玄関口として軍事上重要な場所となった小郡。旧街道を歩きながら明治維新関連地などを巡ります。

◆日時 9月～3月の第1水曜(1月は除く)・第3土曜(2週間前までに要予約)。その他の日も2週間前までの予約で対応可。

◆所要時間 2時間

◎ おごおり地域づくり協議会 ☎083-976-8588

大村家の足跡

幕末維新の先覚者大村益次郎の誕生地で、明治初期に作られた古地図を片手に大村家の足跡を訪ねます。

◆日時 9月～3月の第4土・日(1週間前までに要予約)。その他の日も2週間前までの予約で対応可。

◆所要時間 2時間

◎ 鑄銭司郷土館 ☎083-986-2368

15分おきに鐘を鳴らす山口サビエル記念聖堂の中へ 礼拝堂に響くパイプオルガンを体験



色々なところから音が聞こえるね

スタンドグラスが綺麗

期間中は特別に弾かせてもらえます

左は平成3年に焼失する前の聖堂。新しくなった聖堂もすてきでした。ぜひこの機会に行ってみませんか。



耳を澄まして神聖な気分

旧記念聖堂は、フランシスコ・ザビエルが山口を訪れてから400年を記念して昭和27年に建てられました。平成3年に焼失してしまいましたが、平成10年に新しい記念聖堂が完成しました。高さは、十字架と鐘を含めるとなんと53メートル。礼拝堂内部にはスタンドグラスが施され、パイプオルガンも設置されています。8時から18時まで、15分おきに時を告げる鐘を市内に響かせています。

DC期間中は、通常は入ることができない礼拝堂のらせん階段上にあるパイプオルガンを間近で見たり演奏できます。クイズに答えるとパイプオルガン演奏CDがプレゼントされます。その他、聖堂内外の無料ガイドもこの機会に体験したいものです。(要予約。最小催行2人以上。五大陸に一つずつしかない平和の鐘もぜひ鳴らしてみてください。)

◆期間 9月1日(金)～12月16日(土)、パイプオルガン体験は原則土曜15時～16時

◆料金 無料(聖堂内要寄付)／1階記念館の展示見学は入館料必要(大人300円、小学生以下200円)

◆定員 約30人

◎ 1週間前までに、山口サビエル記念聖堂(亀山町4-1) ☎083・920・1549

山口ゆらめき回廊

9/3 (日) 9/10 (日) 9/17 (日)

【時間】 18時30分～21時
【場所】 香山公園 (香山町7-1)

約1000個のキャンドルが香山公園で幻想的な風景を演出します。心地よい秋の夜風に吹かれながら、ゆらめく灯りをお楽しみください。

■ 問い合わせ (総合) …大路口ビー ☎ 083-920-9220
■ 問い合わせ (当日) …香山公園前観光案内所 ☎ 083-934-6630

9/3 (日) 満月の庭のコンサート

スージー&ポルシェフレンドが奏でるボサノバの歌と演奏です。

【時間】
第1部 … 19時30分～20時
第2部 … 20時30分～21時
【場所】 満月の庭 (雨天時本堂)

9/3 (日) ゆかた de ゆらめき

ゆかたを着て、灯りの中を散策しませんか。着付けをします。

【時間】 17時～21時 (受付20時30分まで)
【場所】 枕流亭
【対象】 女性先着30人
【料金】 浴衣レンタル2,000円
持ち込みの場合は500円

9/3 (日) 瑠璃「KOU(光・香)」インスタレーション

(有) ひわだやが贈る灯りと香りのインスタレーションです。

【時間】 18時30分～21時
【場所】 五重塔周辺

9/10 (日) 山口の能と狂言について～山口鷲流狂言保存会公演「千鳥」～

鑑賞無料です！屋外特設舞台上で上演します。

【時間】 19時～20時
【場所】 満月の庭 (雨天時本堂)

9/10 (日) ゆらめきの灯り茶会

茶道裏千家淡交会山口青年部がおもてなしします。

【時間】 17時30分～21時 (受付20時まで)
【場所】 露山堂周辺 (雨天時松籟亭)
【料金】 1席500円

9/17 (日) ジェルキャンドルを作ろう

涼しげなかわいいオリジナルキャンドルを作りませんか。

【時間】 17時から、17時40分から、18時20分から、19時から
【場所】 枕流亭
【定員】 各回先着8人
【料金】 1作品500円

ボランティア募集

- ◆ **期日** 9月3日、10日、17日 ◆ **内容・時間** 全体活動…17時～21時30分、キャンドルの設置・点灯…17時～18時30分、消灯…20時30分～21時30分 ◆ **対象** 個人・グループいずれも可 (中学生以下は保護者同伴)
- ◆ **申し込み・問い合わせ** 希望日の前日17時まで、電話・FAX・Eメールのいずれかで、氏名・電話番号・〒住所・参加日時・参加人数・年齢を、大路口ビーへ ☎ 083-920-9220 FAX 083-920-9221 ✉ info@ojilobby.jp



平成25年の豪雨災害後、初めて阿東地域を駆け抜けるSLに阿東地域の方々の手を振っている様子 (平成26年8月撮影)

2810
関観光交流課 ☎ 083-934-2810

表紙の写真
かけがえのない遺産「SL」
全国的にSLの運行が廃止される中、本市でSLが復活したのは昭和54年8月1日。以来、新山口駅ではSLの復活イベントが定期的に行われています。表紙の写真は、今年の復活イベントで昭和レトロな衣装を着たおごり地域づくり協議会の皆さんが、観光客を乗せたSLに向かって手を振っている様子です。このように沿線地域ではSLのレトロな雰囲気を感じられるおもてなしの取り組みが行われています。

本市には観光資源として、そして産業遺産としてSL「やまぐち」号が古くから残っています。これを誇りに思いたいです。観光客を乗せたSLを見かけたら「ようおいでました」と手を振りませんか。

時の遺産

まるで博物館
幕末・明治維新がまるごとわかる洞春寺



鴻城隊による刀傷がいたる所に！



室町時代から明治時代まで山口の歴史が詰まった正宗山 洞春寺にやってきました



通称「マル住職」にも会えた。京都で3年間修行したとか



井上馨の位牌を見せて頂きました

敷地内には井上馨や鮎川義介らの分墓もあり、明治維新を広く学ぶことができる。



洞春寺は、毛利元就の菩提寺であり、井上馨が率いた鴻城隊の屯所や毛利敬親の仮寓所など明治維新の舞台ともなった寺院です。重要文化財の山門、観音堂のほか、井上馨の墓や鴻城隊の刀傷などが見学でき、座禅体験もできます。さらにDC期間中に限り、毛利輝元ゆかりの書や伊藤博文公の扁額、大河ドラマにも登場した毛利敬親公の位牌など普段目にするものないものを、住職による解説とともに観覧することができます。(3日前までに要予約)

◆ **時間** 9時から17時
◆ **料金** 500円
◆ **所要時間** 1時間
◆ **定員** 50人 (最少催行人員2人)
関洞春寺 (水の上町5-27)
☎ 083-922-1028

偉人達が語りかけてくる



DCに関連するその他のお知らせ

テレビ番組「やまぐちしま専科」

外郎の手作り体験や檜皮葺のコースター作り、サビエル記念聖堂のパイプオルガン体験などを紹介します。

- ◆ **放送期日** 9月の毎週水曜
- ◆ **放送時間** 9時55分から4分間
- ◆ **放送局** 山口朝日放送

関広報広聴課 ☎ 083-934-2753

SLギャラリー2017

客室のディスプレイやジオラマ、山口線へのD51復活の舞台裏映像等を展示しています。入場無料。

- ◆ **期日** 9月29日 (金) まで
- ◆ **会場** 狐の足あと (湯田温泉二丁目1-3)

関観光交流課 ☎ 083-934-2810

全国SLサミット in やまぐち

全国のSLとその沿線の魅力を全国に発信します。詳細は市報10月15日号でご紹介します。

- ◆ **期日** 11月23日 (木・祝)～26日 (日)
- ◆ **会場** 市内各所

関観光交流課 ☎ 083-934-2810



ウェブサイトでも公開中

宮野駅開業100周年記念イベントを開催しました



列車を迎えることも駅長ら

7月1日、宮野駅が開業100周年を迎えたことに伴い、JR宮野駅で記念イベントが行われました。会場には、およそ300人の方々が訪れ、SLカーと一緒に写真を撮ったり、県立大学生による着物喫茶や、もちまきを楽しんだりしていました。

宮野地域交流センター
☎083・928・0250

山口市雇用対策協定を締結しました



協定書を持つ市長と金刺局長(右)

7月7日、本市と厚生労働省山口労働局は、総合的、効果的かつ一体的に就業支援の強化を図るため、「山口市雇用対策

協定」を締結しました。金刺義行局長は「この協定で、これまで以上に連携を強化し、地域の課題に対応したい」と述べられました。

▼協定に基づく平成29年度の連携事業(予定)：若者の雇用対策/女性の雇用対策/高齢者の雇用対策/障がい者の雇用対策/生活保護受給者等の雇用対策/誘致企業等および人材不足分野の人材確保対策

ふるさと産業振興課
☎083・934・2719

東南アジア青少年訪問団の発式を行いました

7月11日、東南アジア青少年訪問団の発式を、山口総合支所で行いました。訪問団は市内の高校生1人、中学生7人で構成されています。リーダーの安田早希さん(山口市高等学校1年)は「多文化の国で



発式式の記念撮影

いろんな宗教の方々が共存している。どうやって幸せに暮らしているのか見てみたい」と今回の訪問に当たった目標を話されました。

友好都市の濟南市と相互交流を行いました

7月12日から5日間、本市の友好都市である中国・山東省済南市の青少年交流訪問団10人が本市に來られました。訪問団は小学3年から中学2年までの7人と随行者3人です。大殿小学校で歌や楽器演奏、ロボット・プログラミングなどで6年生約100人と交流されたのははじめ、市内で着物の着付け、麦わらを使った工作などを体験するなど、お互いの文化や生活習慣を通して友好を深めました。



濟南市訪問団の記念撮影

国際交流室
☎083・934・2725

角一化成株式会社が事業所の増設を決定しました

7月18日、角一化成株式会社(本社大阪府)が、鑄銭司団地にある事業所の増設を決定し、山口総合支所で本市と事業所増設に係る協定調印式を行いました。調印に当たって、小島孝彦社長は「山口市に進出を決定して、わずか2年という短い期間で、増設することになるとは思わなかった。引き続き、市の経済に貢献できるように頑張りたい」と述べられました。

産業立地推進室
☎083・934・2813

また、8月2日から5日間、本市の青少年交流訪問団が、濟南市を訪問しました。訪問団は市内の中学生3人、小学生1人、随行者3人の7人です。現地の児童らとロボット・プログラミングを通じた交流や一般家庭でのホームステイの体験を行いました。



濟南市での交流の様子

平成29年7月九州北部豪雨へ災害派遣を行いました

7月5日未明に福岡県、大分県を中心に記録的な大雨となり、土砂災害や河川の氾濫等甚大な被害が発生しました。このため、消防庁長官から山口市を通じて出動の要請があり、本市消防本部からも緊急消防援助隊の災害派遣を行いました。

派遣隊の村田和成救助隊長は「流木が至る所に堆積した状態で、活動は困難を極めた。被害が広範囲に渡っていたため、自衛隊などと連携をとり、人海戦術で安否確認などを行っていった。今後もこの経験を人命救助に生かしていきたい」と語りました。

救急救助課
☎083・932・2604



朝倉市での捜索活動の様子

項目	内容
派遣隊数	5隊(救助隊・消火隊2隊・救急隊・後方支援隊)
派遣人員	20人(延べ142人)
派遣車両	7台
派遣先	福岡県朝倉郡東峰村、朝倉市
活動期間	7月6日～7月24日(19日間)
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 朝倉郡東峰村にて孤立集落の現場状況確認および安否確認(小石原・桑鶴・蔵貫・竹地区等) 朝倉市にて孤立集落の安否確認および行方不明者の捜索活動(星丸・岩屋・大山・松末・古賀地区等)



東峰村での被害の様子

防府市からは
ふるさとの匠たち第10回 腕前探訪

工芸作品から生活に密着した職人技、みごとな手仕事が大集合。県内外で活躍する総勢29人の匠たちに会える4日間。

■日時 9月15日(金)～18日(月・祝) 10時～16時(最終日は15時30分)

■場所 防府市地域交流センター(アスピラート) 防府市戎町一丁目1-28

■入場料 無料

☎防府市文化振興財団(アスピラート) ☎0835-26-5151



山口市からは
湯田温泉酒まつり

県下20蔵が湯田温泉に集結します。会場では利き酒チケット(前売)とおちょこを交換、各蔵自慢の日本酒の飲み比べを楽しめます。当日はお酒だけでなく、湯田温泉の飲食店を中心に出版されたグルメブースも充実しています。

■日時 10月8日(日)11時～17時 ※雨天決行(台風などの荒天は中止)

■チケット代 前売り1,500円、当日2,000円

※参加酒蔵・協力酒店・飲食店・狐の足あと・イープラスで販売中。

■場所 湯田温泉・井上公園を中心にその周辺会場

☎湯田温泉酒まつり実行委員会 ☎083-966-0045

▶飲みたい銘柄のテントに行くと、スタップがおちょこにお酒を注いでくれる。



宇部市からは
UBE ビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ 2017

■期日 10月1日(日)～11月26日(日) ※一部別日

【第27回UBE ビエンナーレ】(ときわ公園内) 世界で最も歴史のある野外彫刻の国際コンクール

【まちなかアートフェスタ】(中心市街地) まちなかで繰り広げるアートイベント

【うべの里アートフェスタ】 北部地域6地区で繰り広げるアートイベント

【宇部市芸術祭】(文化会館ほか・8月～12月) 市民の文化活動の発表・観賞の場

☎宇部市広報・シティセールス課 ☎0836-34-8156

**「ぶち山口市」
ローカル情報配信プロジェクト**



事業主体 株式会社DERESI
目標金額 1,500,000 円

アプリケーションおよびウェブサイト「ぶち山口市」を構築し、本市内外の人々へ市内のお店や企業、観光・イベント情報を発信。同時に発行する地域情報BOOK「維新150年BOOK」と連動させ、PRすることで利用促進を図る。



「二の宮の石風呂」復活プロジェクト



事業主体 一般財団法人山口観光
コンベンション協会徳地支部
目標金額 270,000 円



「二の宮の石風呂」を復活させ、地域の人々による「おもてなし」や徳地にある店舗、施設を巡るスタンプラリーを実施。歴史や文化、特産物など、徳地の魅力を発信することで、交流人口を拡大し、地域の活性化を図る。

**新山口駅前広場に
賑わい創出プロジェクト**



事業主体 株式会社グリーンヒル・アトー
目標金額 700,000 円



新山口駅北口駅前広場にてカフェをオープン。オリジナルアイスを作る体験イベントや山口の植物を植えるワークショップ、地産地消コラボメニューの総選挙などさまざまなイベントを開催することで、カフェだけでなく、駅空間に賑わいを創出し、交流人口、滞留人口の増加を図る。

**カップリングしない婚活サークル
今どきの花嫁、花婿修行道場プロジェクト**



事業主体 結婚生活支援協会
目標金額 274,000 円



結婚生活で必要となる知識やスキルを学ぶ講座やオフ会・交流会を開催することで、ゆっくり時間をかけて、お互いを知り合う婚活サークル。本市の婚姻率アップ、少子化抑制の貢献を図る。

ゆだを明るくするプロジェクト



事業主体 ゆだを明るくする会
目標金額 1,000,000 円



湯田温泉のほろよいエリアに「湯田モダン」を取り入れた統一的なデザインの提灯を2,500個設置。安全・安心な街とするとともに、経済効果の高い夜の街歩きを促進し、湯田温泉の活性化を図る。

**小規模保育施設「もりもり保育園」
立ち上げプロジェクト**



事業主体 一般社団法人美杜里
目標金額 698,000 円



嘉川地域に保育園を開設する。0～2歳児対象に、ナチュラルな子育て（おむつなし育児等）や自然と触れあう保育を行う。地元企業との連携も図り、潜在保育士の雇用創出、子育て世代の就労支援等で地域に貢献する小規模保育施設の立ち上げを目指す。

山口市ふるさと創生推進事業補助金では、地域の活性化や地域課題の解決に向けた取り組みにより、ふるさと創生へとつながる新たな事業活動を応援しています。

この制度は、ふるさと納税を組み入れた寄付型クラウドファンディングにより集まった寄付金を基準に、応援補助金として事業者に交付し、本市のふるさと創生に向けた事業活動に活用します。市民の皆さんをはじめ、事業に共感された方々による寄付で、本市に活力を生み出す仕組みです。

昨年度に続き、今年度は6つの事業を「山口市ふるさと創生推進事業」として認定しました。ぜひ、皆さんも寄付型クラウドファンディングで山口市のふるさと創生を応援しましょう。

寄付型クラウドファンディング

ふるさと納税で
山口市を元気にする取り組みを
応援しませんか

問 創生推進課 ☎ 083-934-2728

寄付型クラウドファンディング

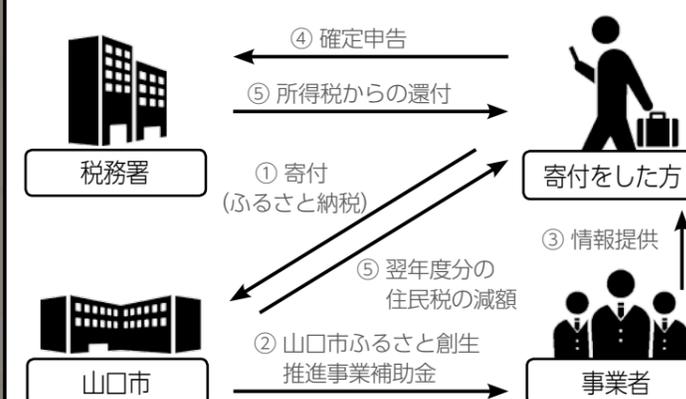
クラウドファンディングとは、不特定多数の人がインターネット経由で事業提案者に財源の提供や協力などを行うことで、投資型、購入型、寄付型の3種類がある。このうち寄付型は、資金提供者が事業提案者に対して寄付として資金を提供するものをいう。

KAiKA ふるさと納税

<http://www.yamaguchi-city.kaika-cf.jp/>



寄付のしくみ



寄付の方法

- パソコンやスマホで特設サイトへアクセス
- 特設サイト「KAiKA ふるさと納税」にアクセス <http://www.yamaguchi-city.kaika-cf.jp/>
- ▼
- 応援したい事業を選択
- ▼
- 寄付額を選択し、「寄付を申し込む」をクリック
- 「KAiKA」への会員登録が必要です。
- ▼
- ログイン後、クレジットカード情報等を入力
- 募集期間は9月29日（金）までです。

※給与所得のみ等、確定申告を行う必要がない方は、簡単な手続きで納税の控除を受けることができる「ワンストップ特例制度」が利用できます。
 ※インターネット環境がない場合やクレジットカードをお持ちでない場合は、現金や振り込みでの応援も可能です。詳細は創生推進課までご連絡ください。

9/3 (日)

あいおえび狩り世界選手権大会
[秋穂] 山口観光コンベンション協会 ☎ 083-933-0088

9/16 (土)

ぐるっと山口「道の駅」特産市 [仁保] 農林政策課 ☎ 083-934-2816

10/7 (土)

道の駅「長門峡」20周年祭 [阿東] 道の駅長門峡 ☎ 083-955-0777

9/3 (日)、10 (日)、17 (日)

山口ゆらめき回廊 [大殿] 大路口ビー ☎ 083-920-9220



9/17 (日)

JBCF 維新やまぐちクリテウム、ポタリング、パレードラン [大殿、白石] スポーツ交流課 ☎ 083-934-2912

新山口ゆめフェスタ [小郡] 実行委員会 ☎ 083-973-4274



10/8 (日)

アートふる山口 [大殿] 実行委員会 ☎ 083-920-9220

開催中のイベント

10/1 (日) まで

特別企画展「詩が生まれた場所へー中世の見た風景」[湯田] 中原中也記念館 ☎ 083-932-6430



9/6 (水) ~ 11 (月)

菜香亭市民ギャラリー [大殿] 山口市菜香亭 ☎ 083-934-3312

9/24 (日)

きららノルディックウォーキングフォーラム [阿知須] 阿知須地域交流センター ☎ 0836-65-2022

9/10 (日)

市民体育大会 [吉敷、大内] スポーツ交流課 ☎ 083-934-2874

ふしの川漁協まつり [平川] 榎野川漁業協同組合 ☎ 083-922-3537

9/13 (水) ~ 24 (日)

開館 25 周年記念事業「新村則人デザイン展」[白石] C・S 赤れんが ☎ 083-928-6666

おとうさん、おかあさんといっしょ

十種ヶ峰で秋を満喫 [阿東]

スポーツの秋、食欲の秋の両方を満たしてくれるのが阿東地域です。十種ヶ峰 WoodPark ではマウンテンバイクや小さなお子さんでも乗ることができるストライダーなどを貸し出しています。スキー場も併設しているので、グレンデで親子一緒に遊んでみませんか？地面が柔らかいので転んでも痛くないですよ。少し乗れるようになったらなだらかな斜面がある林間コースに親子でデビューしてみましょ。阿東地域内にはリンゴ園や梨園もありますし、それらと絡めてピクニックに来てもいいですね。



☎ 十種ヶ峰 WoodPark ☎ 083-958-0809

▲ストライダーとはペダルのない自転車。サマーシーズンレンタル料は 1 日 100 円。

山口市長 渡辺純忠

山口を大好き(D)になっても
らえる絶好のチャンス(C)でも
あるこのキャンペーン。来年の明
治維新150年に再び山口を訪れ
てみたいと思っていたら、心の中
の通ったおもてなしで観光客の
皆様をお迎えしたいと思います。

また、山口線ではD51型蒸気機関車が44年ぶりに復活をします。「アゲイチ」の愛称で知られる往年の名車が、整備の進む新山口駅を出発し、災害復興を遂げた阿東地域を力強くかけ抜ける姿を見るのは、期間中の私の楽しみの一つでもあります。

期間中、市内の各施設では、工夫を凝らしたさまざまな催しを用意し、食事や温泉などの多彩な魅力とともに、観光客の皆様が山口市を堪能していただくこととしていきます。

また、山口線ではD51型蒸気機関車が44年ぶりに復活をします。

「アゲイチ」の愛称で知られる往年の名車が、整備の進む新山口駅を出発し、災害復興を遂げた阿東地域を力強くかけ抜ける姿を見るのは、期間中の私の楽しみの一つでもあります。



あしたへトライ

幕末維新やまぐちC

まだまだ暑さが残る日はあるものの、少しずつ秋の気配が感じられる季節となりました。

さて、本年9月から4カ月間、本県ではJRと共同による大型観光キャンペーン「幕末維新やまぐちデザインেশョンキャンペーン(略称「山口DOC」)」が開催されます。

